



Governor's Monthly Letter

MASAO FUJIWARA

2-9, 3-CHOME, KOGAN-DORI
SUWA, NAGANO, JAPAN 〒392

藤原正男

国際ロータリー第360地区 ガバナー事務所
〒392 諏訪市湖岸通り3丁目2-9
TEL (02665) 8-3609

『奉仕』

ロータリーを私は信奉する。

“SERVICE”

I BELIEVE IN ROTARY

R. I. 会長 ロバート A. マンチェスター II

No. 5 OCTOBER 15, 1976

ガバナー月信 第5号 昭和51年10月15日

才360地区ロータリークラブ

会長・幹事殿

ガバナー 藤原正男

このたびの台風17号は全国的に大きな被害をもたらしましたが、当地区内では愛知県、特に尾張地区が大きな災害を受けました。謹んで罹災された方々に心からお見舞いを申し上げます。

その折には各クラブから罹災されたクラブや

被災地に対し、直ちにお見舞や義援金をお贈りいただき心から感謝申し上げます。

どんなときでも、友愛と奉仕の精神を实践することができるロータリーを、われわれは信奉していきたいと思ひます。

クラブの例会をより良くするために……

名古屋中クラブでは、このほど「例会のあり方」についてアンケートをとりました。

その一部をご紹介します。

- テーブルの配置は現行のまゝ、でよいでしょうか。
- ビジター紹介やニコボックスなどのアナウンス方法に新しいアイデアがございませんか。
- 卓話について何かご意見ご希望はございませんか。
- 例会の時間や例会変更について日ごろお感じになっていることをお聞かせください。

その他、食事について・テーブルマスターを設けたり時々席を指定すること・例会の進行順序についてビジターの席がかたまらないようにするには・ロータリーソングについてなど全部で9問です。そして各設問はそれぞれ数項目に分かれており、きめの細かいアンケートをとることができるよう工夫されております。

どうか各クラブとも、より良い例会のあり方について、会員のご意見をきいていただくことをお願いいたします。

国際ロータリー理事会決定事項抄録(要約) 1976年7月

1975—76年度国際ロータリー理事会の第三回（5月～6月）会合は、1976年5月31日、米国フロリダ州、ボカ・ラトーン、ホテル・アンド・クラブで開会され、その最終会議は、米国ルイジアナ州のニューオーリンズにおける1976年国際大会閉会后、6月17日、同地において行なわれました。

1976—77年度国際ロータリー理事会の暫定（第一回）会合は、1976年国際大会閉会后の6月17日、ニューオーリンズにて開会され、引続いて、6月22～25日、米国イリノイ州エバンストンの中央事務局において行なわれました。

下記は、この二つの理事会で記録された決定事項の抄録であります。

1976年5月～6月理事会

国際ロータリー会長の役割

理事会は、国際ロータリー会長の監督者としての任務並びに会長としての活動につき、そして、会長の指示、監督の直轄下に会長専属の行政補佐を置くことを含む会長事務局の再編成につき、その明確化をはかる、会長の役割に関連する声明を採択いたしました。

国際ロータリー財務長の選挙

理事会は、ウエルズ、ミッド・グラモーガン、マーシー・ティッドフィル・クラブのジョン・エドワーズ会員を1976—77年度の国際ロータリー財務長に選挙いたしました。

国際ロータリーの立法に関連し

理事会は、国際ロータリーの立法課程の一面として、ロータリー・クラブが立法案の検討、立法案についての規定審議会における決議につき検討するために他のロータリー・クラブと連絡協議することは自由とし、更に、このようなクラブ間の連絡は、国際大会決議29—12によって定められたクラブ間の連絡の限定範囲外のものとみなされるべきことを決議いたしました。

1977年規定審議会の投票代議員の出席費の弁償

規定審議会に対する地区内クラブの代表をその地区内の元国際ロータリー役員又は現国際ロータリー役員の中から選挙することを奨励するために、理事会は

④ 1977年規定審議会への地区内クラブ代表として

出席し、規定審議会の全期間を通してその審議に参加する者の旅費のうち、エコノミー・クラス航空運賃の実費、米貨400ドルを超える超過額を、他の規定に基づき国際ロータリーより支弁される場合を除き国際ロータリーが弁償することを認可する。

⑤ 上記国際ロータリーによる出席費の一部弁償に関する決議は、規定審議会の構成並びに規定審議会への地区内クラブ代表の任務に関する国際ロータリー細則第9条第1節及び第2節の規定を厳守することを諒解の上、採択されたものであることを決議しました。

国際ロータリーの会議運営手続規則

理事会は、定款及び細則委員会より推奨された、国際ロータリーの会議運営手続規則を採択いたしました。

「開放された」職業分類という表現法を除去して、推奨クラブ細則の一部修正

理事会は、推奨ロータリー・クラブ細則第8条第4節④項の条文中にある「開放された」職業分類という表現を除去して「末充填」職業分類という字句をもって、これに代え、その修正を行ないました。

国家の法規を順守することに関しての方針声明

国際ロータリーは、加盟ロータリー・クラブの連合体であり、各加盟クラブは、国際ロータリーの加盟クラブとしての運営及び機能において国家あるいは、クラブのグループより干渉されることなく、連合体に対し直接の関係と共通の責務を有するものである。国際ロータリーの全加盟クラブは、国際ロータリーの定款及び細則、並びに、各加盟クラブの組織機構及びその機能を規定した、標準ロータリー・クラブ定款の規定に従って活動するものとする。

各ロータリアンは、各自の国家に対して忠実な奉仕的市民であるものとされ、各ロータリー・クラブは、そのクラブが存在し、その機能を発揮する国において、その国家の法規に従って活動するものとする。

理事会は、どの国のロータリー・クラブにとっても、その国の法規に従うために、特定の法律上の必要条件を満たす措置をとることは、上記、基本的方針に矛盾するものとなるとは考えない、但し

① 国内クラブの組織及び機能に関してとられたそ

の特殊な措置並びにいかなる協定も各クラブの実際の運営及び機能について定められた国際ロータリーの基本的規約に違反しないものであること；

- ② 当該クラブは、随時に改正される国際ロータリーの定款及び細則に従い、従い続け、そして、そのクラブは、あらゆる面において、国際ロータリーの加盟ロータリー・クラブであり、且つそのように機能を発揮し続けることができること；
- ③ どの国のクラブでも、かような特殊措置を考慮する場合には、まず、それを国際ロータリー理事会へ提出して、その検討を求めることとする。

各地区の番号について

理事会は、下記の地域別、数字の割当に基づき全地区の番号を改定する計画を採択いたしました；

100～249… G B I と C E N A E M； 250～399… アジア（但し、C E N A E M地域に含まれる部分を除く）；

400～499… S A C A M A； 500～799… U S C B； 800～899… U S C B並びにその他の予備番号；

900～999… A N Z A O、理事会は、1977年7月1日付をもって、国際ロータリーの既存地区の番号を、添付の表に示されたように改定することを決議しました。

地区協議会における広報に関する指導と助言

理事会は、既定の指針の範囲内において、全クラブが、活動する広報委員会を設置することを地区協議会にて奨励することを決議いたしました。

地区大会に対する態度を調査

理事会は、次の要領をもって全地区ガバナーが各自の地区においてロータリアンの地区大会に対する態度を確めることを要請いたしております。

- ① 地区大会への参加者（たとえば、特に初めて地区大会に参加した会員、あるいは次期クラブ役員などを対象として）の、地区大会のプログラム及び手配準備についての感想や、将来の地区大会を一層、良くするための意見などを、地区大会参加後に聴取調査し；
- ② 公式訪問の折に開催されるクラブ協議会にて、何故、ロータリアンが地区大会に参加しないかについて意見を聴取し、これらの調査結果を地区ガバナー並びに地区大会の計画に当る役員が地区大会プログラムの充実、改善をはかるために活用する。

ザ・ロータリアン誌の購読料の増額

理事会は、1977年1月1日付をもって、ザ・ロータリアン誌の購読料を、米国及びカナダ並びに最低

郵送料金が適用され得る、その他の国々においては、米貨4ドル50セント（又は、クラブが所在する国の通貨による相当額）その他の国においては米貨5ドル（又は、クラブが所在する国の通貨による相当額）に、1カ年分購読料を増額することを決議いたしました。

1976—77年度第一回理事会

理事会執行委員会の任命と任務の画定

理事会は、1976年7月1日より1977年6月30日までを任期とする理事会の執行委員会を設置し、その任務の画定を行ないました。委員長、キース O・バーナム、委員：ヒュ M・アーチャー、W・ジャック・デービス、ヤング・ソー・キム、ディブ・スミス。職権上の委員：ロバート A・マンチェスター II 会長とジョン H・エドワーズ財務長。

ロータリー財団管理委員の任命

理事会は、会長による次のロータリー財団管理委員の任命を承認、批准いたしました。エルネスト・イムバサイ・デ・メロ（1976年7月1日より1982年6月30日までの6年を任期として）、ハリー F・フィックス・Jr及び K・ゴスタ・サンドバーグ（各々、1976年7月1日より、1978年6月30日までの2年を任期として）。従って、1976—77年度ロータリー財団管理委員会は、次のように構成されます。

委員長：ロイ D・ヒックマン（米国）

委員：アンスト G・ブライトホルツ

（スウェーデン）

アメリカ R・カンベロ（ブラジル）

ウィリアム C・カーター（英国）

ハリー F・フィックス、Jr（米国）

エルネスト・イムバサイ・デ・メロ

（ブラジル）

ウィルバー V・ルイス（米国）

ウィリアム R・ロビンズ（米国）

K・ゴスタ・サンドバーグ（スウェーデン）

東ヶ崎 潔（日本）

ウィリアム E・ウォーク Jr（米国）

1976—77年度国際ロータリー委員会の任命と任務の画定

理事会は、会長による、1976—77年度の国際ロータリーの各常任委員会、特別委員会、アド・ホック委員会の委員任命の発表を受け各特別委員会がその機能を発揮する分野を規定する任務の画定を行ないました。

1976—77年度における理事会の会合

理事会は

- ……1976—77年度第二回理事会は、1976年11月1～5日、米国イリノイ州エバンストンにおいて行ない；
- ……1976—77年度第三回理事会は、1977年2月21～25日、米国イリノイ州エバンストンにおいて行ない；
- ……1976—77年度の最終理事会は、1977年5月19日に新理事のオリエンテーションを行なうこととして、1977年5月20日、米国フロリダ州のボカ・ラトーン・ホテル・アンド・クラブ(もしくは、米国フロリダ州パーム・ビーチのザ・ブレイカース)において開会することを決めました。

国際ロータリー理事の地区訪問

理事会は、事情が許し国際ロータリーに経費の負担をかけることがない場合、各国際ロータリー理事が、その理事が選出された地域又はゾーン内の各地区を訪問することに賛成の意を表し、各理事がロータリー・プログラムの推進につき討議、奨励するために各地区の地区ガバナー並びに元R I役員や各クラブ会長との会合をもつべく地区訪問の機会を活用することを奨励する旨、決議いたしました。

理事会は、各地区ガバナーがそのゾーン又は地域選出の理事を招待し、その機会に理事が地区内の元R I役員や現任クラブ会長と討議できる会合を準備予定し、そのような地区訪問に要する理事の旅費並びにその他の経費は、地区が支払うように、地区ガバナーより各地区へ提案されることを推奨いたしております。

1977年国際協議会の期日

理事会は、1977年国際協議会の期日を1977年5月24日より6月1日までとすることを決定させました。

1977年の国際ロータリーの現役員及び元役員のためのロータリー研究会

理事会は、国際ロータリーの現役員及び元役員のための1977年ロータリー研究会を1977年国際協議会と同時に同じ場所で開催することを決議いたしました。

1977年国際協議会及び国際大会へ国際ロータリーの費用で出席する役員の指定

理事会は、1977年国際協議会並びに1977年国際ロータリー年次大会への出席に関連し、これらの会合のプログラム参加者及びその他の役員のうち、国際ロータリーがその出席費を負担する役職員を指定いたしました。

ロータリー財団の1976—77年度の支出額及び予算、1977—78年度、1979—80年度、1980—81年度及び1981—82年度の財団活動のためロータリー財団基本金よりの支出額の承認

理事会は、1976—77年度財団活動のためのロータリー財団基本金からの支出額の修正を承認し、1976—77年度の財団プログラムの予算を承認し、1977—

78年度財団活動のため、財団基本金からの支出額を財団管理委員会で承認された通りに、承認する決議文を採択いたしました。

理事会は、また、国際大会での承認を条件とし、財団管理委員会にて承認された通りに1979—80年、1980—81年度、1981—82年度の財団活動のための財団基本金よりの支出額を承認する決議文を採択いたしました。

地区ガバナーの選挙

理事会は、1976—77年度の残余の期間中、地区ガバナーとしての任務を遂行し、その全権限と特典を行使する。第320地区及び第787地区の地区ガバナーとして、インドのケララ州、カリカット・ロータリー・クラブのP.P.ハッサン・コヤ会員及び米国ニューハンプシャー州のピーターボロウ・ロータリー・クラブのローレンス・フラートン会員をそれぞれ選挙いたしました。これら二名の地区ガバナーのアドレスは下記の通りです。

Mr. P. P. Hassan Koya
Court Road
Calicut, Kerala
INDIA

Mr. Laurence Fullerton
62 Currier Ave.
Peterborough,
New Hampshire 03458, U. S. A.

インターアクト及びローターアクトの多地区合同集会

理事会は、インターアクト・クラブ及びローターアクト・クラブの多数地区合同集会に関する方針声明(手続要覧並びにその他の関連資料に掲載)中、多数地区合同集会開催につき、その理事会への承認申請書に添付するべき資料として、下記を加え、その修正を行ないました。

- ⑤ 当該地域の国際ロータリー理事又は直前理事がその合同集会開催計画を承認したことを示す、理事又は直前理事からの書面。

第5回 地区大会企画委員会開催

日 時	昭和51年10月11日㊦		11:00～15:00								
場 所	蒲郡ホテル										
出席者	ガ	バ	ナ	ー	藤	原	正	男			
	パ	ス	ト	ガ	バ	ナ	ー	安	野	譲	次
									</		

議 題

1. 準備進行状況について
2. 細部打合せ
3. その他

地区ロータリー情報研究会開催さる

地区ロータリー情報研究会は去る9月19日に松本R.C.をホストに、松本社会文化会館において開催されました。

9時30分点鐘。ホストクラブ藤沢会長、藤原ガバナーの挨拶のあと、峯村英薫カウンセラーから研究会に対する説明があり、9時50分から ①ロータリークラブの会員増強 ②あなたのためのよりよいロータリー情報 ③より効果的な世界社会奉仕 ④ロータリー財団への参加の4部門にわたり参加者全員による討論が行われまし



た。分科会方式でないために各部門とも討論時間が少なかったにもかゝらず、峯村カウンセラーから前以って「討論の課題、をいたゞいてあったこと、スライドによる説明があったことなどにより、内容の充実した討論が行われました。参加者は一般参加者376名、特別出席者19名合計395名の多数になりましたが、今年は会場を37のテーブルに分け、午前と

午後には席を替えて、より多くの人々が知り合いになるよう企画されました。さらにパストガバナー及び地区役員の特別出席者にも一般参加者と同じテーブルに分散してついでいただき、直接ご指導をいただきました。研究会の内容については割愛いたしますが、大変熱心に討論していただき感謝を申し上げます。峯村カウンセラーのロータリーに対する深い



ご造詣と暖かいお人柄によるご指導は出席者に多大の感銘を与えました。地区内全ロータリアンを代表して心から厚くお礼申し

あげます。

ホストの松本R.C.の皆様には本当に行き届いた準備をしていたゞき、この研究会を成功にみちびいてくださったことに對し心からお礼を申し上げます。どうか、今後の活動に研究会の成果を充分に活かしていたゞくことを念願しております。

臨時地区諮問委員会(持廻り)開催

日時 昭和51年9月18日㊦ 17:30~18:00

場所 松本市浅間温泉『ホテル富貴の湯』

出席者 ガバナー 藤原 正 男

パストガバナー 内藤 卯三郎

滝沢 卓 夫

佐藤 知 雄

原 享 二

鮒谷 賢太郎

直前ガバナー 山田 市三郎

ガバナーノミニー 森 泰 樹

地区幹事 三井 章 義

議題 1.水害状況報告

2.水害見舞について

津島、あま、半田、常滑の4クラブに地区として見舞金を贈ることを決定した。

分区代理会議開催

日時 昭和51年9月18日㊦ 16:00~17:30

場所 松本市浅間温泉『ホテル富貴の湯』

出席者 ガバナー 藤原 正 男

パストガバナー 滝沢 卓 夫

パストガバナー 原 享 二

ガバナーノミニー 森 泰 樹

分区代理 下郷 弥太郎

墨 末 芳 野沢 東三郎

山田 眞一 樋口 美典

小口 進一郎 矢沢 俊三

地区幹事 三井 章 義

議題 1.拡大について(地区拡大委員会より)

2.会員増強について(地区会員増強委員会より)

3.クラブ奉仕について(地区クラブ奉仕委員会より)

4.水害被害状況について

5.その他

三河第1. 第2分区職業会議開催

日時 昭和51年9月24日㊦

場所 豊橋市『豊橋商工会議所』

出席者 ガバナー 藤原 正 男

ガバナーノミニー 森 泰 樹

分区代理 野沢 東三郎

山田 眞一

地区職業奉仕委員長 川瀬 保

地区職業奉仕委員 田辺 三郎

三河第1. 第2分区各クラブ職業奉仕委員長

東北信. 南信第1. 第2分区職業会議開催

日時 昭和51年10月6日㊦ 10:45~15:30

場所 長野市『長野国際会館』

出席者 ガバナー 藤原 正 男

分区代理 樋口 美典

小口 進一郎 矢沢 俊三

地区職業奉仕委員長 川瀬 保

地区職業奉仕委員 夏目 幸一郎

長野県内各クラブ職業奉仕委員長26名

鮒谷賢太郎(名古屋)パストガバナー 在日本財団推進諮問委員に就任



R. I. ロータリー財団管理委員会ロイD. ヒックマン委員長より、鮒谷パストガバナーほか3名の方が在日本財団推進諮問委員に任命され、現在財団のために貢献されております。

360地区 財 団 寄 付 金 一 覧 表

(1976.8.31. 現在)

(単位 ドル)

クラブ名	会員数 1975	本年度累計 (USドル)	寄付額累計 (USドル)	順 位 %	次の順位 への 必要額	クラブ名	会員数 1975	本年度累計 (USドル)	寄付額累計 (USドル)	順 位 %	次の順位 への 必要額
あ ま	63		12.47			名古屋東	83	85.00	23,429.73	2,900	1,470.27
安 城	60		6,179.30	1,000	420.70	名古屋守山	74	1,120.40	12,639.06	1,700	680.94
渥 美	45		2,370.82	500	329.18	名古屋中	74	174.00	11,057.09	1,400	42.91
尾 西	42	74.00	7,131.91	1,800	848.09	名古屋北	91	296.00	42,181.97	4,600	588.03
富 士 見	28	50.00	1,301.50	500	378.50	名古屋南	105		24,729.43	2,300	470.57
蒲 郡	69		6,854.47	1,000	735.53	名古屋東南	71	380.00	13,421.65	1,800	68.35
白 馬	30		1,331.00	500	469.00	名古屋和合	57	77.00	5,182.91	1,000	1,087.09
半 田	67	1,103.66	8,932.23	1,300	447.77	名古屋西	131		18,272.44	1,300	67.56
碧 南	70		11,703.59	1,700	896.41	中 野	41	11.00	2,167.76	600	702.24
東 知 多	44		4,256.31	1,100	1,023.69	西 春日井	38		1,541.32	400	358.68
一 宮	84		11,367.73	1,400	1,232.27	西 尾	67	67.00	8,365.64	1,200	344.36
一 宮 北	70		7,703.23	1,100	696.77	岡 谷	55	182.65	11,255.34	2,200	1,394.66
飯 田	70		14,069.94	2,000	630.06	岡 崎	75	677.00	29,366.54	3,900	633.46
飯 田 南	60		6,169.56	1,000	430.44	岡 崎 東	42	40.00	6,307.93	1,500	412.07
飯 島	31		7,726.14	2,500	333.86	岡 崎 南	60	446.66	12,951.69	2,100	248.31
伊 那	67		12,295.37	1,900	1,104.63	奥 三 河	37	47.07	3,315.26	900	384.74
稲 沢	54	58.00	5,780.15	1,000	159.85	大 町	62		2,825.43	500	894.57
犬 山	65		9,895.69	1,500	504.31	尾 張 旭	42		6,309.81	1,600	830.19
一 色	48		5,312.94	1,200	927.06	名古屋港	104	104.00	24,506.40	2,500	2,533.60
刈 谷	69		10,427.98	1,500	612.02	瀬 戸	70		11,259.39	1,600	640.61
軽 井 沢	38		5,036.28	1,500	1,043.72	新 城	44		4,175.99	1,000	664.01
春 日 井	73		7,974.58	1,100	785.42	諏 訪	52		4,289.93	800	390.07
木 曾	43	73.00	5,943.89	1,300	76.11	田 原	47	58.00	3,840.00	800	390.00
駒 ケ 根	64		25,131.30	4,000	1,108.70	高 浜	42		2,864.33	600	75.67
小 牧	54	52.00	7,233.87	1,300	326.13	辰 野	44		5,278.22	1,500	1,761.78
小 諸	48	61.00	17,616.41	3,600	143.59	戸倉上山田	33		1,077.51	300	242.49
江 南	54	1,000.00	6,983.77	1,200	36.23	東 海	44		2,820.70	600	259.30
丸 子	35	36.00	1,741.73	500	358.27	常 滑	50	51.00	8,116.71	1,600	383.29
松 川	35	36.00	3,291.39	900	208.61	豊 橋	105	2.40	31,397.78	3,100	2,202.22
松 本	74	988.00	14,253.58	1,900	546.42	豊 橋 北	92	652.00	18,930.41	2,100	1,309.59
松 本 南	78		13,735.54	1,700	304.46	豊 橋 南	54	53.00	9,056.24	1,700	663.76
松 本 西南	39	37.00	5,554.45	1,500	685.55	豊 川	62	800.00	8,035.12	1,200	24.88
南 佐 久	25		165.55		84.45	豊 田	87		13,060.11	1,500	859.89
箕 輪	25		687.48	300	312.52	豊 田 西	52		5,060.18	900	139.82
長 野	71		5,810.09	800	579.91	津 島	69	91.00	16,235.57	2,500	1,704.43
長 野 東	67		3,844.96	800	2,185.04	上 田	63	869.00	4,980.35	700	59.65
名古屋	220	2,208.00	59,658.89	2,700	1,941.11						
名古屋空港	63	100.00	9,723.50	1,500	356.50						
計	4561	212,160.84	756,965.62								

国 際 交 流

一宮ロータリークラブでは国際奉仕委員会の事業計画にもとづいて、例会に海外ロータリアンや留学生を招いている。



ロンドンからの留学生を招いた例会

ゴ ミ ゼ ロ 運 動

豊橋南ロータリークラブでは9月23日の秋分の日には社会奉仕委員会主催で、ゴミゼロ(530)運動の一環として清掃作業を行なった。当日は休日にもかか

わらず会員や家族が多数参加し、昨年10周年記念事業として植樹した勤労福祉会館周辺の草がのび、塵や汚物の散乱がひどかったので、午前中の清掃で非常にきれいになった。



1976.9.23. 愛知県豊橋勤労福祉会館周辺の清掃

青少年交換ガイドラインを作成

松本ロータリークラブ青少年交換委員会では、受入れのためのガイドラインの小冊子を作成、このたび完成いたしました。内容は、「松本ロータリークラブ青少年交換ガイドライン」と、「青少年交換計画実施要項」の二項より成り、青少年交換のマニュアルとして非常に参考になると思います。

職業奉仕を通じて業界の イメージの向上をはかる

マンチェスター会長は、ロータリーの根本精神をロータリアンの行動に表わす分野として、職業奉仕を強調しておられます。米国、ニュージャージー州、クリフトン・ロータリー・クラブの会報編集者は各自の職業を向上させる方法として職業奉仕につき、下記のように述べています。

「職業人の間に、各種事業界、専門職業界のイメージが退廃しつつある傾向を懸念する気持ちが高まっております。ロータリアンは、皆、職業人であり、今こそ、職業人であるロータリアンがこのイメージの向上をはかる計画をたて実践に乗り出す時です。もちろん、その第一歩は、職業人の主要なつとめである顧客の必要を満たす製品を作り、業務を行なうことにあります。そして、少しでも質の良い、一層信頼できる製品を作るために努力し、小売業者ならば販売する製品が全部、申し分のないものであるよう確め、その職業の如何を問わず、顧客の信用と信頼を高めることができるように、製品や業務の改善、向上につとめ、そして、できれば、製品や業務の費用を少しでも安くすることに努力することによって職業界のイメージの向上をはかることができるのではないのでしょうか。要は四つのテストを指針とすることです。

提携地区

Canton Rotary Club より

現ロータリー年度は第 561 地区と第 360 地区とは提携地区になっております。

当 Canton Rotary Club は農業地域で、人口約 2,600 人、クラブ会員数 39 名であります。我々は貴地区のクラブとの書翰のやりとり非常に大きな興味をもっております。当クラブと同程度の大きさで、この計画にご賛同できるクラブがございましたら、ご返事を心待ちにしております。

宛先：Mr. Lloyd Messerli, President

Canton Rotary Club

7 0 1 E. Maple st.

Canton, South Dakota 5 7 0 1 3
U. S. A.

英文ロータリアン誌

日本代理任命

ザ・ロータリアン誌では 1978 年 6 月東京で開催される国際大会特集号を同年 1 月に出す計画を進めております。そのために日本の広告スポンサー又は広告業者に最も好条件の構成を提供することが期待され、大企業、旅行関係の広告主及び広告業者の協力を歓迎しています。日本における広告主や代理業者に情報とサービスを提供するため、代理を下記に任命しましたので、詳細をお問合せ下さい。

小林シゲル社長

株式会社 ジャパン アドバタイジング

コミュニケーションズ

東京都中央区銀座 7 丁目 3-13 (〒104)

電話 (03) 5 7 1 - 8 7 4 8

第 380 地区タンバン

ティング・ガバナーより

1976 年 4 月第 380 地区次期会長達が、地区役員との間で、フィリッピンで最も重大問題となっている青少年・教育・雇用の三つの問題を軽減すべく、地区計画推進を承認した。この計画には次の三つが含まれている。

1. 学校教育を受けていない若者を探し出す。
(ロータリアン 1 人につき 1 名をさがす。)

2. 彼等の訓練……ロータリアンの財政援助。

3. 職業につける。

訓練の後、雇用促進センターに名前が登録される。

雇用目標は当地区 3,400 人のロータリアンが 1977 年 6 月 30 日までに 3,400 人の若者を職につける。

雇用センターの財政について当地区では 15,000 U.

S. ドルを割り当て援助する。

貴地区のどのような援助についても深く感謝しております。会計報告は年度末にいたします。

昭和52年度米山記念奨学生募集要綱

財団法人ロータリー米山記念奨学会は全国のロータリークラブの支持の下に、毎年在日海外留学生に対して奨学金を供与して参りましたが、明、昭和52学年度に対して、次の要綱に従い奨学生を募集致します。

I. 応募資格 (下記の資格すべてに該当すること)

1. 日本以外の国籍を有し、アジアその他のロータリークラブ所在国及び地域から、日本に修学又は研究のため来日し、わが国の大学、大学院又は研究所に在籍している男・女。
2. すなわち次の者を申込有資格者とする。
 - ㊤ 大学院生すなわち大学院後期課程(博士課程)、大学院前期課程(修士課程)に在籍する学生。
 - ㊥ 大学院に在籍する研究生については特に認めることがある。但し特定の研究に従事し、相当の研究成果を挙げている者に限る。一時的に研究生として在籍する者(例えば学部卒業後大学院の前期課程(修士課程)に入学しなかった者、或いは大学院前期課程(修士課程)修了後、大学院後期課程(博士課程)に入学しなかった者等)は除く。
 - ㊦ 医学部専門課程、3年、4年に在学する学生は、大学院前期課程(修士課程)とみなす。
 - ㊧ 一部の学部学生、すなわち仙台市、東京都、名古屋市、京阪神地区及び福岡市以外に所在する大学に在学する学部学生は選考の対象に入れる。(但し、原則として3年、4年に在籍する者)
3. 博士号を取得していない者。
4. 年令40才未満の者(昭和52年3月31日現在)
5. 他の機関、法人または団体の奨学金を受けていない者。
6. 親子・夫婦・兄弟・姉妹には双方への同時支給はしない。(米山奨学生同志が結婚した場合、一方の奨学金支給はその時点で打切る。)

II. 奨学金の条件

1. 奨学金は月額¥60,000とし、他の学会出席旅費等を補助する。
2. 奨学金の支給期間は2年である。(但し研究生の奨学期間は1年に限る。)
3. 病気その他の事由により、修学又は研究を継続する見込のない場合、指導担当者から修学又は研究の継続に不適格と認められた場合、素行不良なる場合、ロータリーの目的に著しく違反し、或はロータリーの名譽を傷つけたと認められる行動をした場合、尚、2ヶ月以上音信がない者には奨学金の支給を停止する。

III. 選 考

1. 選考は書類と面接試験による。

2. 面接試験
昭和52年3月21日から3月25日までに各地に於て面接試験を行う。
3. 試験の期日並びに選考の結果は応募者全員に書面で通知する。

IV. 応募方法

1. 応募者は所定の用紙に所要事項を記載し、下記に持参又は郵送のこと。郵送の場合、書留郵便とする。

〒105 東京都港区芝公園2丁目6-3
A B C 会館ビル8階
財団法人ロータリー米山記念奨学会
電話 (03) 4 3 4 - 8 6 8 1
2. 申込書には下記添付書類を必ず一括して提出すること。
 - ㊤ 学業成績表(現課程のもの入手不可能な場合前課程のものを提出する。母国の成績表でも可)
 - ㊥ 在学証明書
 - ㊦ 上級課程進学希望者は上級課程合格通知。
(申込の時点で入手不可能な場合はその旨書きそえ面接試験の時持参すること)
 - ㊧ 指導教官の推薦状(親展書)
 - ㊨ 履歴書及び身上書(所定用紙のこと)
 - ㊩ 写真(上半身5×3.5cm)2枚、1枚は申込書の所定の位置に貼付し、1枚は裏面に記名同封のこと。
書類が不備であると受験資格を失う場合がありますので、ご注意ください。

申込書記入上の注意

- (1) 日本語で記入すること。
- (2) 記入は楷書、ローマ字使用の場合は活字体とする。
- (3) 数字は算用数字を用いること。
- (4) 氏各(FULL NAME)、住所、学校、学部名等は一切省略しないこと。
- (5) 必ず黒インク又は黒のボールペンで書くこと。
- (6) 大学課程欄には、大学院前期課程(修士課程)、大学院後期課程(博士課程)、大学院研究生、学部のいずれか自分の属する課程を○印で囲むこと。

V. 募集期間 昭和51年10月1日～同11月20日

(郵送の場合は当日消印まで有効、その後はいかなる理由によっても受け付けない。)

募集についての問い合わせは

(03) 4 3 4 - 8 6 8 1
ロータリー米山記念奨学会事務局
月曜～金曜 9:00～16:30

申込書類は一切返却致しません。

ポールハリスフェロー誕生

358号	川崎義盛君	(名古屋港)
359号	遠藤譲一君	(名古屋港)
360号	加野治郎君	(名古屋港)
361号	中川民義君	(名古屋港)
362号	副田保則君	(名古屋港)
363号	杉山正君	(岡崎東)
364号	小島正秋君	(西尾)
365号	小林進一君	(名古屋南)
366号	安藤茂君	(名古屋南)
367号	後藤潤溢君	(名古屋南)
368号	高木一郎君	(名古屋南)
369号	藤田音春君	(瀬戸)
370号	古井保君	(名古屋北)
371号	伊藤勇君	(駒ケ根)
372号	小池透君	(駒ケ根)
373号	田中文雄君	(駒ケ根)
374号	竹上長美君	(駒ケ根)
375号	松井惟十君	(駒ケ根)
376号	生田常夫君	(駒ケ根)
377号	中村慎一君	(駒ケ根)
378号	小平喜三次君	(駒ケ根)
379号	青山秀雄君	(あま)
380号	野沢東三郎君	(豊橋北)
381号	渡辺要平君	(渥美)
382号	藤城楯蔵君	(豊橋北)
383号	島恒治君	(松本南)

お知らせ

Canrado Corones(アルゼンチン)氏より

空手の段を説明した本、ポスター、旗や国旗など
なんでも良いから送っていただきたい。

宛先 Canrado Corones

Secretario Gobernación Rotary

International u u v v

Canals District 487 (Pcia. Cordoba)

Argentina

【お詫び】

救援物資パキスタンへ無事到着

月信4号でお知らせした救援物資は、パキスタン
へ無事到着し、ラワルピンジ R. C. を通じバングラ
デシュからの難民に渡されました。
こゝに訂正しお詫び申し上げます。

9月会員数及び出席率

(51年9月30日現在)

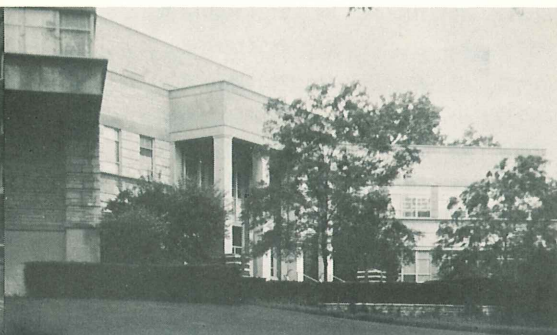
順位	クラブ名	会員数	出席率	例会数	前月位	前月会員数	増減
1	名古屋北	100	100	4	18	96	+4
1	松本南	81	100	4	1	80	+1
1	あま	69	100	4	1	69	
1	犬山	66	100	4	1	66	
1	駒ヶ根	63	100	4	1	63	
1	飯田南	60	100	4	1	60	
1	名古屋和合	58	100	4	1	57	+1
1	岡谷	56	100	4	1	56	
1	豊田西	54	100	4	1	54	
1	奥三河	44	100	3	53	44	
1	岡崎東	44	100	4	1	42	+2
1	辰野	43	100	4	1	43	
1	軽井沢	37	100	4	1	37	
1	戸倉上山田	33	100	4	44	35	-2
1	飯島	31	100	4	1	31	
1	箕輪	24	100	4	1	24	
17	豊橋北	94	99.73	4	14	93	+1
18	名古屋中	75	99.67	4	25	75	
19	一宮北	72	99.65	4	19	72	
20	名古屋空港	65	99.62	4	23	65	
21	小牧	56	99.55	4	46	53	+3
22	名古屋港	105	99.50	4	20	102	+3
22	稲沢	50	99.50	4	17	49	+1
24	松川	36	99.31	4	67	36	
25	飯田	68	99.22	4	29	68	
26	西春日井	63	99.18	4	33	61	+2
27	西尾	69	98.88	4	30	70	-1
28	岡崎	78	98.86	4	27	78	
29	豊田	89	98.85	4	36	87	+2
30	豊川	64	98.82	4	22	64	
31	名古屋東	84	98.80	4	35	84	
32	刈谷	73	98.79	4	42	73	
33	名古屋東南	75	98.66	4	15	77	-2
34	一宮	89	98.56	4	56	87	+2
35	碧南	69	98.55	4	39	70	-1
36	半田	65	98.46	4	51	65	
37	松本	77	98.40	4	32	78	-1
38	岡崎南	61	98.36	4	31	60	+1
39	江南	58	98.28	4	55	58	
40	名古屋南	106	98.18	4	40	105	+1
41	豊橋	101	98.04	4	26	102	-1
42	津島	71	98.01	4	34	69	+2
43	松本西南	36	97.92	4	28	35	+1
44	瀬戸	72	97.91	4	37	71	+1
45	尾張旭	45	97.78	4	45	43	+2
46	長野	76	97.69	4	47	74	+2
47	春日井	74	97.64	4	54	74	
48	常滑	51	97.58	4	62	52	-1
49	東知多	41	97.55	4	65	41	
50	名古屋守山	77	97.40	4	41	77	
平均出席率=97.32%							
51	豊橋南	55	97.27	4	16	55	
52	田原	48	96.88	4	38	48	
53	名古屋西	126	96.81	4	49	127	-1
54	安城	63	96.68	4	57	62	+1
55	白馬	30	96.67	4	61	30	
56	蒲郡	71	96.33	4	48	71	
57	名古屋	213	95.59	4	59	212	+1
58	尾西	46	95.57	4	50	45	+1
59	長野東	66	95.56	4	43	66	
59	新城	45	95.56	4	66	45	
61	伊那	66	95.07	4	21	66	
62	高浜	43	94.87	4	60	42	+1
63	東海	46	94.65	4	68	49	-3
64	一色	51	94.12	4	58	52	-1
65	大町	61	93.85	4	64	61	
66	渥美	43	93.51	4	71	45	-2
67	小諸	52	93.27	4	24	52	
68	上田	67	91.67	4	52	63	+4
69	南佐久	27	91.66	4	73	27	
70	丸根	36	89.57	4	70	36	
71	諏訪	59	89.50	4	63	57	+2
72	中野	42	89.29	4	69	43	-1
73	富士見	30	89.16	4	72	30	
74	木曾	44	85.80	4	74	43	+1
当月会員数総計		4678	前月会員数総計		4652	+26	
1976.7.1~9.30		会員数純増累計				69名	

シカゴ エバンストン ボカラトーン

(CHICAGO ↔ EVANSTON ↔ BOCA RATON)



閉静なリッジアベニュー

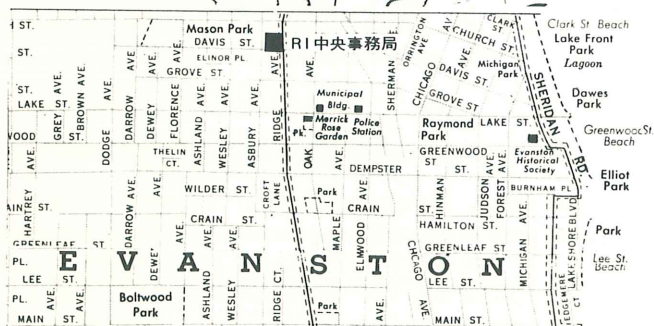


R I 中央事務局



エバンストン— R I 中央事務局

1910年8月18日、国際ロータリー事務局がはじめてシカゴ市内に設立された。当時のロータリークラブは全部で16クラブだけであった。発足当時は市内の貸ビル街に間借りして16クラブの奉仕に努めていた。その後ロータリーの発展と共にR I 事務局の強化が要請され、シカゴ市北部のイリノイ州、エバンストン、1600リッジ、アベニューに自らの本部建物を確保した。1954年8月のことであった。シカゴの中心ビジネス地域から北12マイル、O'Hare国際空港から約15マイルの地点にあるこ、エバンストンは、美しい学園都市であり、本部建物はミシガン湖の清風を受ける閑静な住宅地、デビス、ストリートのリッジアベニューに面している。この魅力的かつ能率的な場所は、現在R I 会長、R I 事務局、ロータリー財団事務所にスペースを提供すると共に、R I 役員、各委員会ばかりでなく、世界151ヶ国約16,300クラブに対し奉仕の理想をかげ、世界各地に浸透しつつある奉仕活動を指導、援助するために日夜活発な活動を続けている。



藤原正男

国際ロータリー第360地区ガバナー事務所 〒392 諏訪市湖岸通り3丁目2-9 TEL (02665) 8-3609
地区幹事 三井章義 (諏訪ロータリークラブ)